

市民とともに歩む博物館の成果発表会「学びの収穫祭」開催

市立博物館では、毎年、博物館を拠点に活動するボランティアグループ、学芸員が活動に関わる市民団体、高校の文化系部活動、大学の研究室などが、日ごろの調査研究や活動の成果を発表するイベントを開催しています。その名も、「学びの収穫祭」。地域の総合博物館である当館の広い専門性と地域性を反映して、考古、民俗、歴史、地質、生物、天文など、さまざまな分野にわたり、なおかつ地域に根付いた内容で、2日間にわたって発表が行われます。

発表の形式は口頭発表と展示発表に分かれ、展示発表の中には体験コーナーやワークショップ形式のものもあります。どなたでもお気軽にご参加いただけます。たくさんの方のご来場をお待ちしております。



各日の詳しい発表内容やタイムスケジュールは、裏面プログラムをご覧ください。
展示発表はコアタイムとして各日13時から14時まで、発表者が解説します。

- 1 開催期間 平成28年11月19日(土)～20日(日)
- 2 開催時間 口頭発表会
19日...14時00分～15時45分
20日...11時～15時00分
展示発表
10時～16時30分
- 3 会場 市立博物館地階大会議室、ホワイエなど
- 4 発表団体 麻布大学あざおね社中、麻布大学いのちの博物館、光明学園相模原高等学校理科研究部、相模原市自然環境観察員制度、相模原縄文研究会、相模原市城山エコミュージアム、相模原植物調査会、相模原動物標本クラブ、相模原市立博物館天文クラブ(SMAC)、県立弥栄高校サイエンス部、市民学芸員、首都大学東京都市環境学部、水曜会、福の会、民俗調査会A、民俗調査会B、横浜市立横浜サイエンスフロンティア高校天文部
(順不同 発表者はいずれも予定)
- 5 定員など 口頭発表会は100名(先着順)
発表会開催中、出入りは自由です。また、展示発表はコアタイムとして、発表者が展示場所に立って解説する時間帯があります。
- 6 参加費 無料

問合せ先

相模原市立博物館
電話：042-750-8031
対応責任者：秋山幸也

平成28年度 学びの収穫祭 プログラム (予定)

口頭発表会 11/19 (土)

時間	番号	発表者 (団体)	演題
10:00		展示発表開始	
12:30		展示発表コアタイム	
13:30		口頭発表会開会あいさつ	
13:35	A1	相模原市自然環境観察員制度	相模原市におけるハナダカダンゴムシの発見
13:55	A2	相模原市自然環境観察員制度 湧水部会	多様な相模原の湧水を探る (その3) —無機陰イオン濃度で湧水の水質評価—
14:15	A3	海老名市立今泉中学校・自然科学部	自然科学部の活動紹介
14:35			休憩
14:50	A4	武原未佳 (首都大学東京 都市環境学部)	富士相模川泥流の堆積学的特徴とその流下機構に関する考察
15:10	A5	伊藤美和子 (首都大学東京大学院 都市環境科学研究科)	白山火山における最近1万年間のテフラ層序と噴火活動
15:30	A6	光明学園相模原高校理科研究部	当麻山公園の菖蒲田再生～オサムシ類の調査～
15:50		講評・口頭発表会閉会	
16:10			発表者等情報交換会

口頭発表会 11/20 (日)

時間	番号	発表者 (団体)	演題
10:00		展示発表開始	
11:00		口頭発表会開会あいさつ	
11:05	A1	亀崎誠 (相模原植物調査会)	八瀬川水系のワサビ田跡地の調査報告
11:25	A2	相模原市立博物館天文クラブ (SMAC)	2016年のSMAC活動報告
11:45	A3	橋本勝邦 (民俗調査会)	さがみの道祖神
12:05			休憩/昼間の星空観望会 (SMAC)
13:00			宇宙の日記念行事全国小・中学生作文絵画コンテスト授賞式
13:20		展示発表コアタイム	
14:00	A4	あざおね社中 (麻布大学)	多様なステーキホルダーと連携した里山の生物多様性の保全
14:20	A5	相模原市城山エコミュージアム運営委員会	城山エコミュージアム活動紹介
14:40	A6	高槻成紀 (麻布大学いのちの博物館)	東京西部におけるテンとタヌキの食性比較—とくに季節変化と利用果実—
15:00		講評・口頭発表会閉会	
16:30		展示発表終了	

展示発表 (11/19、20)

番号	発表者 (団体)	演題
P1	あざおね社中 (麻布大学)	多様なステーキホルダーと連携した里山の生物多様性の保全
P2	光明学園相模原高等学校 理科研究部	当麻山公園の菖蒲田再生～オサムシ類の調査～
P3	河崎佑輔 (県立弥栄高校サイエンス部)	パン酵母を使用したバイオ燃料電池に関する研究
P4	久保田一輝 (県立弥栄高校サイエンス部)	クマムシの熱耐性
P5	田上夏鈴 (県立弥栄高校サイエンス部)	天然のもので白と黒の絵の具はつくれるか
P6	米山洋平 (県立弥栄高校サイエンス部)	炎色反応を利用したレインボーキャンドルの製作
P7	稲垣 滉 (横浜サイエンスフロンティア高校天文部)	神奈川県渋沢で産出する黄鉄鉱とその地質について
P8	河野 和 (横浜サイエンスフロンティア高校天文部)	本校30cm望遠鏡による恒星のスペクトル観測
P9	斎藤優和 (横浜サイエンスフロンティア高校天文部)	太陽黒点の数と太陽活動
P10	鍋野楓太 (横浜サイエンスフロンティア高校天文部)	本校30cm望遠鏡による惑星のスペクトル観測
P11	相模原市自然環境観察員	相模原市におけるハナダカダンゴムシの発見
P12	相模原市自然環境観察員 湧水部会	多様な相模原の湧水を探る (その3) —無機陰イオン濃度で湧水の水質評価—
P13	相模原縄文研究会	錯角図柄の展示
P14	相模原縄文研究会	相模原縄文研究会の活動紹介と縄文ワークショップ
P15	相模原市城山エコミュージアム運営委員会	城山エコミュージアム活動紹介
P16	市民学芸員	市民学芸員の活動 ～学習資料展への関わりと活動記録～
P17	相模原動物標本クラブ	今年作成した動物標本
P18	相模原市立博物館天文クラブ (SMAC)	2016年のSMAC活動報告
P19	相模原市立博物館天文クラブ (SMAC)	昼間の星空観望会 (天体観測室 20日12:10～13:00)
P20	相模原植物調査会	相模原地域の外来種の分布状況
P21	福の会	福の会の活動について
P22	民俗調査会B	活動紹介 (東海道を歩く・鶴見～川崎編)
P23	橋本勝邦 (民俗調査会)	さがみの道祖神
P24	民俗調査会A	第10回民俗探訪会資料 (レジュメ集紙面参加)
P25	水曜会	水曜会活動報告

※ 展示発表コアタイムの時間帯は発表者が展示前で解説をします
(発表者の都合により不在の場合もあります)

※ 発表者、発表タイトルは予定です。変更になる場合がありますのでご了承ください